

# 神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

## 第 285 号

平成 28 年 9 月 20 日発行  
病原体検出は平成 28 年 7 月分

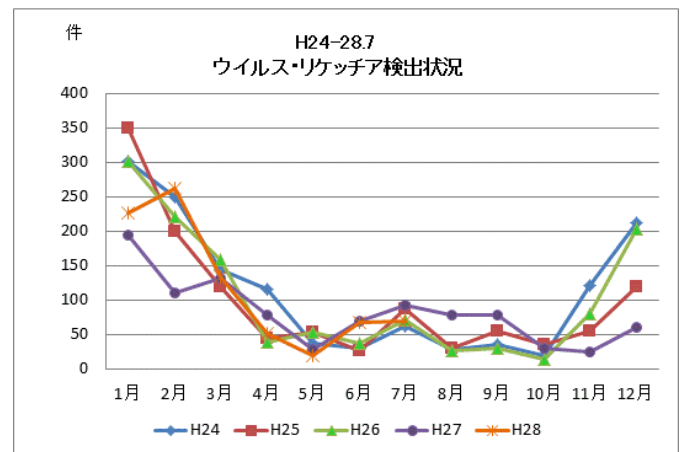
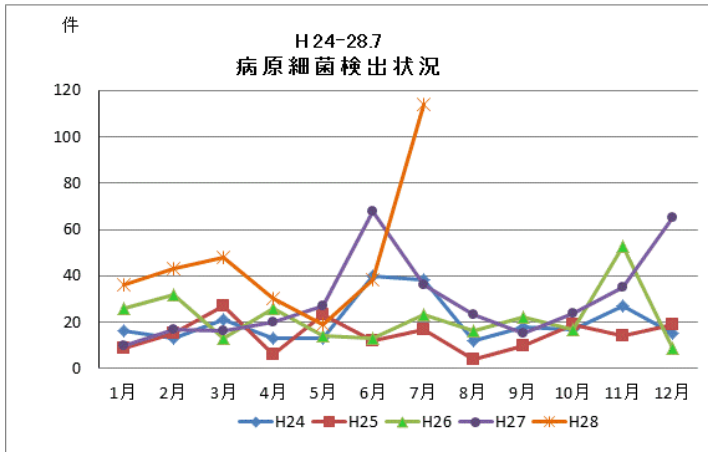
表 1 病原体検出状況(保健所等別)―平成 28 年 7 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査										病原体定点				合計				
	平塚保健福祉事務所	秦野センター	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	茅ヶ崎保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	計	小児科		インフルエンザ	眼科	基幹	その他の医療機関
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)					3			1				4						4
	その他の大腸菌※													3					3
	サルモネラ 07群										1		1						1
	カンピロバクター ジェジュニ										1		1	1					2
	黄色ブドウ球菌										6		6						6
	ウエルシュ菌								2				2						2
	A群溶血レンサ球菌													6					6
	エンテロкокカス フェシェイム										2		2						2
	クラミジア トラコマティス										2		2						2
	マイコプラズマ ニューモニエ													6				2	8
	その他の細菌												78	78					78
計						3		2	1		90	96	16				2	114	
ウイルス・リケッチア	コクサッキー A 2													4					4
	コクサッキー A 4											3	3	18					21
	コクサッキー A 5													3					3
	コクサッキー A 6													1					1
	コクサッキー A 10													13					13
	コクサッキー A 16													1					1
	コクサッキー B 3													1					1
	コクサッキー B 5											4	4	4					8
	エコー 18											3	3						3
	パレコ 3											6	6						6
	ライノ											1	1	1					2
	ムンプス													1					1
	アデノ 1													1					1
	アデノ 2													1					1
	アデノ 3													1					1
	アデノ 5													1					1
	アデノ 19											1	1						1
	アデノ 54											2	2						2
	ノロ											1	1						1
	計										1	3	17	21	51				72
合計						3		2	1	1	93	117	67				2	186	

※ : EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

<検出状況>

○ 7月の病原体検出数は合計 186 件、細菌は 114 件、ウイルス・リケッチアは 72 件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が 16 件、ウイルスが 51 件、基幹定点から細菌が 2 件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表 1 のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—平成 28 年 7 月

	感 染 症														（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様	（依 保 菌 頼 者 ） 検 査	合 計	
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	バ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	百 日 咳	細 菌 性 髄 膜 炎	菌 血 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	淋 菌 感 染 症				そ の 他
検 査 検 体 数					25	10	6	8					1		2	143	1793	1988
腸管出血性大腸菌(EHEC)				4														4
その他の大腸菌※						3												3
サルモネラ 07群																1		1
カンピロバクター ジェジュニ						1										1		2
黄色ブドウ球菌																6		6
ウエルシュ菌																2		2
A群溶血レンサ球菌					6													6
エンテロコッカス フェシウム															2			2
マイコプラズマ ニューモニエ							8											8
クラミジア トラコマティス																	2	2
その他の細菌																78		78
計				4	6	4	8							2	88	2	114	

※： EHEC(VTEC)・EPEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）  
海外渡航者数は（内数）として記載

- 腸管出血性大腸菌感染症届出関連に伴う検査で、25 検体中 3 検体から腸管出血性大腸菌 O103（VT1）が、1 検体から腸管出血性大腸菌 O26（VT1）が検出された。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 10 検体中 6 検体から、A 群溶血性レンサ球菌が分離培養によって検出された。血清型は、T1 が 1 検体、T4 が 1 検体、T12 が 1 検体、T6 が 1 検体および UT が 2 検体であった。
- 感染性胃腸炎患者 6 検体中 3 検体から病原細菌が検出された。その内訳は、その他の大腸菌（血清型 O25、O1 *afaD*）が各 1 検体検出され、もう 1 検体からはその他の大腸菌（血清型 OUT *afaD*）とカンピロバクター ジェジュニが同時検出された。
- マイコプラズマ肺炎患者 8 検体中 8 検体からマイコプラズマ ニューモニエが PCR によって検出された。そのうち 7 検体は分離培養でも検出された。
- その他の感染症では、バンコマイシン耐性腸球菌感染症患者 2 検体中 2 検体からバンコマイシン耐性エンテロコッカス フェシウム（遺伝子型 VanA）が検出された。
- 食中毒様事例では、143 検体中 1 検体からサルモネラ O7 群（*Infantis*）とカンピロバクター ジェジュニが、6 検体から黄色ブドウ球菌が、2 検体からウエルシュ菌が、78 検体からエシエリヒア アルバーティーが検出された。
- 依頼検査では、1793 検体中 2 検体からクラミジア トラコマティスが検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成27年7月～平成28年7月

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成27年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	平成28年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	9		3				20		2		2		4	4	12
腸管病原性大腸菌(EPEC)									2				1		3
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)							2								
その他の大腸菌 ※	2	1	2		4	7	26	1	1	2	1		1	3	9
サルモネラ O4群	3						7		1	1	1				3
サルモネラ O7群				1			7							1	1
サルモネラ O8群			1				1			1	1	1			3
エロモナス ハイドロフィラ							1						1		1
カンピロバクター ジェジュニ	1	8	2	1		1	25	4		5	7	2	9	2	29
カンピロバクター コリ							2					1			1
黄色ブドウ球菌	2	3	1				16	1	1				1	6	9
ウエルシュ菌							11			1				2	3
セレウス菌		1					2								
A群溶血レンサ球菌	11	5		4	8	18	125	7	8	12	12	10	9	6	64
エンテロкокカス フェシウム	4				12	30	46	17	27	22	2		2	2	72
百日咳菌								1							1
淋菌													1		1
クラミジア トラコマティス												1	1	2	4
肺炎球菌									1			3			4
マイコプラズマ ニューモニエ	4	3	4	17	9	7	49	4		1	4		7	8	24
レジオネラ ニューモフィラ		2	2	1	2	2	16	1		3		1			5
その他の細菌												1	1	78	80
合計	36	23	15	24	35	65	356	36	43	48	30	20	38	114	329

※:その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・EPEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載



表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成 28 年 7 月

	感 染 症																食 中 毒 (有 症 苦 情 含 む 様 子)	合 計	
	ウ エ ス ト ナ イ ル 熱	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	日 本 紅 斑 熱	急 性 脳 炎	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	風 し ん	ヘル パ ン ギ ー ナ	麻 し ん	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎			そ の 他
検 査 検 体 数			4				5	5	4		45	1	1		11	21	9	6	112
コクサッキー A2											4								4
コクサッキー A4											18					3			21
コクサッキー A5											3								3
コクサッキー A6								1											1
コクサッキー A10							1	1		11									13
コクサッキー A16								1											1
コクサッキー B3										1									1
コクサッキー B5										4						4			8
エコー 18																3			3
パレコ 3																6			6
ライノ										1						1			2
ムンプス													1						1
アデノ 1							1												1
アデノ 2							1												1
アデノ 3							1												1
アデノ 5										1									1
アデノ 19															1				1
アデノ 54															2				2
ノ ロ																		1	1
計							4	3		43		1		3	17		1		72

- 咽頭結膜熱患者 5 例中 4 例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A10 型が 1 例、アデノウイルス 1 型が 1 例、アデノウイルス 2 型が 1 例、アデノウイルス 3 型が 1 例であった。
- 手足口病患者 4 例中 3 例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A6 型が 1 例、コクサッキーウイルス A10 型が 1 例、コクサッキーウイルス A16 型が 1 例であった。
- ヘルパンギーナ患者 45 例中 42 例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A2 型が 4 例、コクサッキーウイルス A4 型が 18 例、コクサッキーウイルス A5 型が 3 例、コクサッキーウイルス A10 型が 10 例、コクサッキーウイルス B3 型が 1 例、コクサッキーウイルス B5 型が 4 例、ライノウイルスが 1 例、コクサッキーウイルス A10 型とアデノウイルス 5 型の重複感染が 1 例であった。
- 流行性耳下腺炎患者 1 例からムンプスウイルスが検出された。
- 流行性角結膜炎患者 11 検体中 1 検体からアデノウイルス 19 型が、2 検体からアデノウイルス 54 型が検出された。
- 無菌性髄膜炎患者 8 例 (21 検体) 中 8 例 (17 検体) からウイルスが検出された。その内訳は、1 例目は髄液、咽頭ぬぐい液および便からコクサッキーウイルス A4 型、2 例目は咽頭ぬぐい液と便からコクサッキーウイルス B5 型、3 例目は咽頭ぬぐい液と便からコクサッキーウイルス B5 型、4 例目は咽頭ぬぐい液と便からエコーウイルス 18 型、5 例目は便からエコーウイルス 18 型、6 例目は髄液、咽頭ぬぐい液および便からヒトパレコウイルス 3 型、7 例目は髄液、咽頭ぬぐい液および便からヒトパレコウイルス 3 型、8 例目は咽頭ぬぐい液からライノウイルスであった。
- 食中毒様胃腸炎調査では、便 6 検体について検査を実施したところ、1 検体からノロウイルスが検出された。

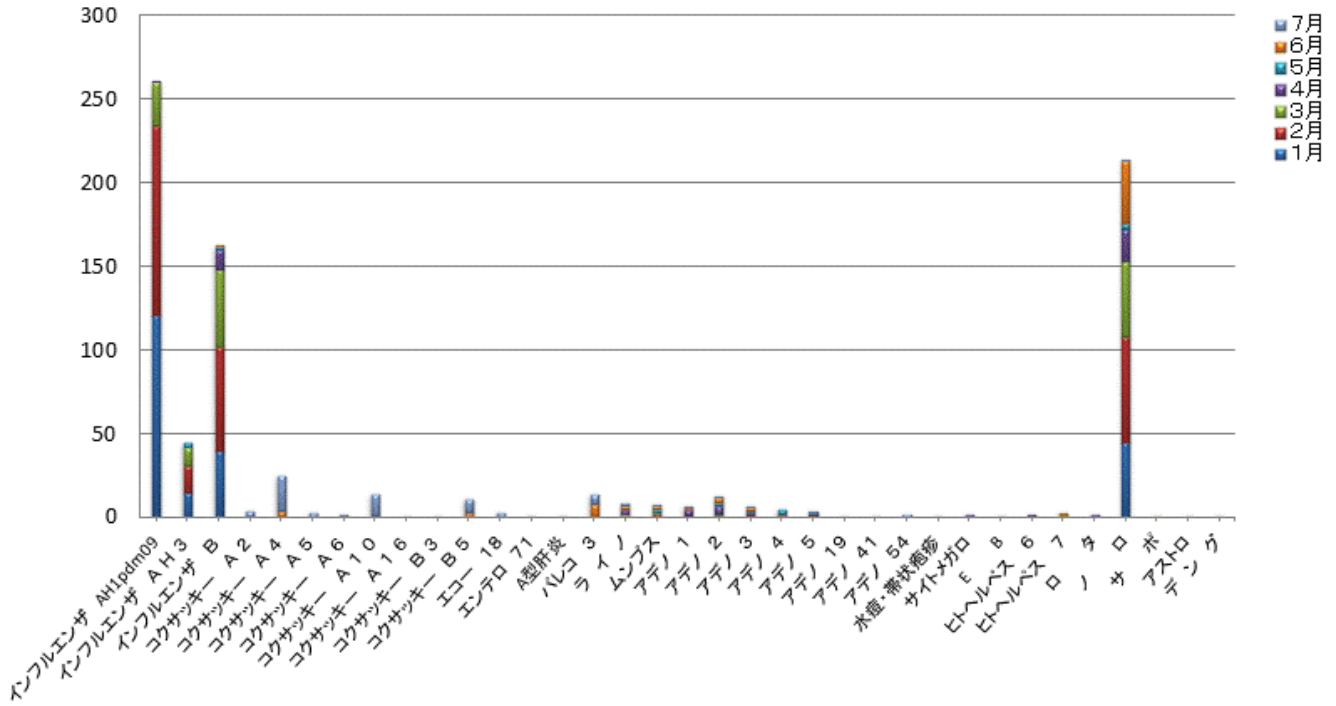
表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)-平成27年7月～平成28年7月

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成27年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	平成28年累計
インフルエンザ AH1pdm09				6	3	12	27	121	113	26	1				261
インフルエンザ AH3	2	1	9		1	3	205	15	16	11		3			45
インフルエンザ B		3		2		1	61	40	62	46	12	2	1		163
R S				1	1	3	6								
コクサッキー A2			2	1			3							4	4
コクサッキー A4							1						4	21	25
コクサッキー A5	1			1			2							3	3
コクサッキー A6	21	14	22	4	3	1	67			1				1	2
コクサッキー A9	12	1	3				25								
コクサッキー A10	1	1	4	3			10						1	13	14
コクサッキー A14	1						2								
コクサッキー A16	12	20	8	4			66							1	1
コクサッキー B3	1				1		2							1	1
コクサッキー B4			1				1								
コクサッキー B5						1	1						3	8	11
エコー 16							2								
エコー 18		1	1				2							3	3
エンテロ 68			2	1			3								
エンテロ 71											1				1
A型肝炎											1(1)				1(1)
パレコ 1			1				1								
パレコ 3													8	6	14
パレコ 6				2	1		3								
ライノ	3			2			9			2	3		2	2	9
ムンプス	1	1					3		2	1		2	2	1	8
麻疹							11								
アデノ 1							5	1			4		1	1	7
アデノ 2	1	1	1	1		1	18		1	1	5	2	3	1	13
アデノ 3	10	16	1		2	3	53	1	1		1	1	2	1	7
アデノ 4	2						4		2			3			5
アデノ 5			1			1	2	1	1			1		1	4
アデノ 19	1						1							1	1
アデノ 37							2								
アデノ 41													1		1
アデノ 54														2	2
アデノ(型未決定)							1								
単純ヘルペス 1	1						3								
水痘・帯状疱疹			1			1	2		1						1
サイトメガロ	1						1				2				2
E B			1				2	1							1
ヒトヘルペス 6	1		2				6		1		1				2
ヒトヘルペス 7	1		3	3	1		8	1		1			1		3
パルボ B19							1								
ロ タ						1	1				2				2
ノ ロ	19	17	10	4	10	29	326	45	63	45	19	4	37	1	214
サ ボ						3	13						1		1
アストロ							5	1							1
デ ン グ		2 (2)	2 (2)				9 (9)					1 (1)			1 (1)
オリエンチア ツツガムシ					2		2								
合 計	92	78 (2)	75 (2)	35	25	60	978(9)	227	263	134	52 (1)	19 (1)	67	72	834(2)

海外渡航者数は(内数)として記載

件

### 平成28年ウイルス・リケッチア検出状況



件

### 平成27年ウイルス・リケッチア検出状況

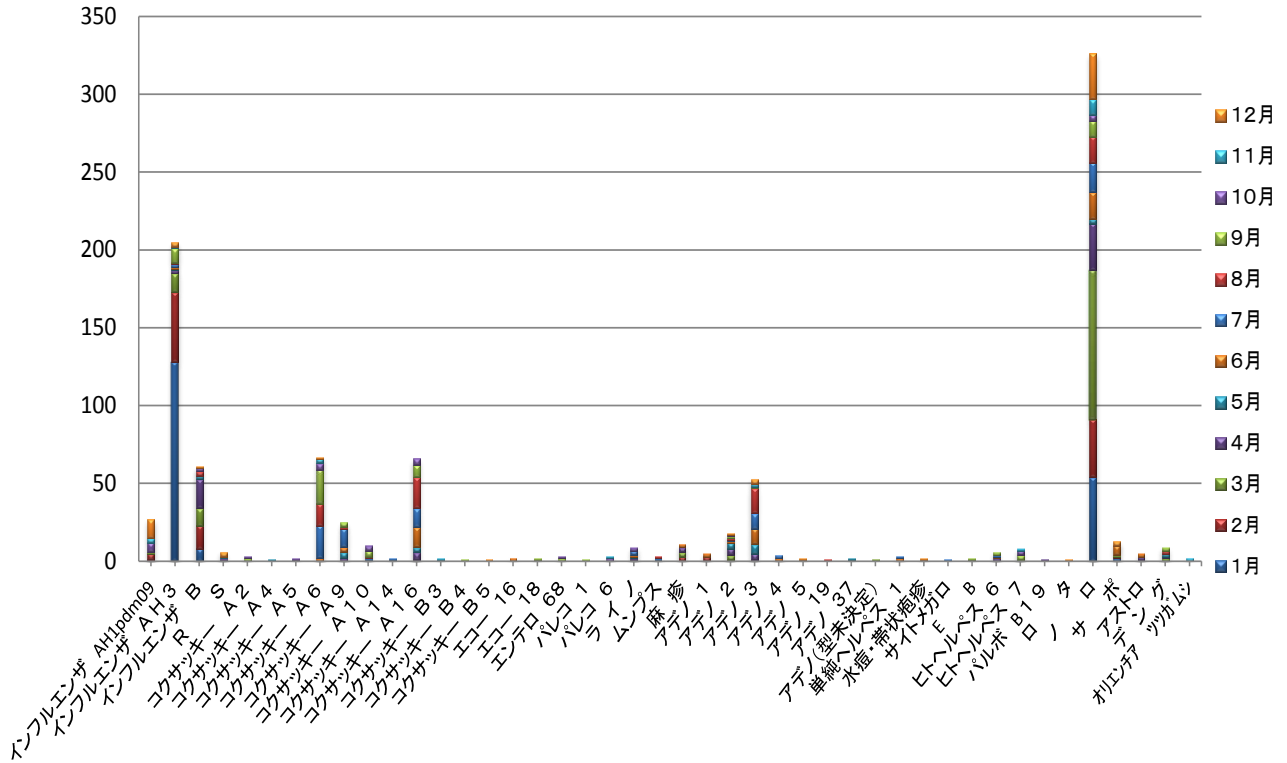




表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成 28 年 7 月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	7月			1~7月累計			7月				1~7月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数	10	243	6	73	812	64	25	3	5	109	68	110	112	178
その他の大腸菌 ※2					1									4
腸炎ビブリオ		1			1									
黄色ブドウ球菌		2			2									
レジオネラ ニューモフィラ 1群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 3群												3		
レジオネラ ニューモフィラ 5群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 6群												5		
レジオネラ ニューモフィラ 8群										1				1
レジオネラ ニューモフィラ 9群												1		
検出菌計		3			4					1		11		5

※：河川水を含む。

※2： EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

- 収去検査 243 検体中 1 検体から腸炎ビブリオ、2 検体から黄色ブドウ球菌が検出された。
- プール水について検査したところ、1 検体からレジオネラ ニューモフィラが検出された。血清型は 8 群であった。